

2017年
10月25日(水)

■会場 前橋テルサ 2F テルサホール
※市営パーク5番街・パーク千代田無料
駐車券を受付にお持ちください。
■入場料 無料
■プログラム 受付開始 12:40
開会式 13:40~13:55
講演 14:00~15:40

■講師

群馬大学附属病院システム統合センター 副センター長
重粒子線医学研究センター 准教授 鳥飼 幸太氏

■講演テーマ

「ITを用いた時間創出 — 病院システムを事例として」

■講演要旨

電子化、設備投資、技術開発、部署再編など、企業内外の活動が活発になる根幹として、際限なく引き上げられる社内の達成目標、売り上げ、昇進などに依拠することは非常に困難である、と誰もが感じているのではないのでしょうか。もし、「情けは人の為ならず」が成り立っているとするなら、それは「社会全体で、時間をどれだけ創り出せたか」にあるのではないかと私は思います。時間を創り出すためには、合理化を通じた省力化が欠かせません。しかし異なる部署間で、同時に合理化できない場面は頻繁に生じます。この時、マネージャーはどのように仲介することができるのでしょうか。病院内において、部署間での業務方針衝突をジャック・デリダの「脱構築」の方法で解決した事例を紹介し、「時間を創る」コンセプトの大切さについて紹介します。

■講師プロフィール

昭和54年福岡生まれ。平成18年九州大学大学院博士課程修了（博士（工学））。高エネルギー加速器研究機構特別共同利用研究員、放射線医学総合研究所博士研究員を経て群馬大学重粒子線医学研究センター勤務後現職。趣味は料理、サブリ探すとオーディオ。・平成18年度文部科学大臣表彰・科学技術賞（研究部門）「高エネルギー円形加速器における誘導加速の研究」にて表彰（平成18年4月）・平成20年度全国発明表彰 21世紀発明賞（皇室表彰）「誘導加速シンクロトロン方式を用いた全種イオン加速器の発明」にて表彰（平成20年4月）・平成24年度日本自動認識システム協会主催「第14回自動認識システム大賞」大賞受賞（平成24年8月）

■著書

井上洋共著「Textbook of Radiosurgery—放射線外科治療の進歩」平成24年 工藤孔梨子、安德恭彰 編集、清水周次、中島直樹 監修：遠隔医療カンファレンス 技術担当者になったら読む本 入門編 一般社団法人 国立大学附属病院長会議事務局
http://www.temdec.med.kyushu-u.ac.jp/kizai_manual.html

■主催：一般社団法人群馬県情報サービス産業協会

■後援：経済産業省関東経済産業局、群馬県、前橋市、一般社団法人情報サービス産業協会、上毛新聞社、群馬テレビ（順不同）

■ぐんま情報化フォーラム参加申込書■

FAX 027-226-7164又はE-mail gisa@sunfield.ne.jpでお申込みください。

参加者名	企業・団体名または住所
☎	Eメール